

九会の息吹を創る会便り

九会地区ふるさと創造会議 第十二号 平成二十八年三月一日

九会地区ふるさと創造会議便り第十二号です。二十八年一・二月の活動報告と今後の予定をお知らせします。

開催報告

あびき湿原群保全整備作業

二十八年一月二十三日(土)

今年一番の寒気団がやってきた氷点下の寒い日でしたが、九時に南網引町公会堂に湿原保存会のメンバー及び南部公民館活動の「レンジャー養成講座」受講生など総勢三十九名の皆さまに元気に集まって頂きました。



女性も木の皮むき作業や運搬に大活躍

当日のメイン作業は『木道にする木の皮むき作業』で昨年、湿原内に作った木道の南側にもう一本、整備する準備です。この木道は貴重な動植物を、本当に目の前で身近に見てもらうために保存会の皆さんが熱意をもって作られています。

メンバーの約半数である女性陣も杉の木皮むき作業に、うっすらと汗をかきながら頑張っている様子でした。また、間伐材を横に並べて、水の流れを調節するあびき湿原独自の保全作業も合わせて実施しました。

皆さん、寒さも忘れるほど熱心に作業をされて、予定の三時間があつた間に過ぎた感じでした。次回の作業時にはこの木道も



間伐材で水の流れを調節する方法

完成する予定です。

また、第二、第三湿原の周辺には、二十七年末より整備されていた猪・鹿除けネットが、兵庫県助成を受け完成しました。以前より、猪や鹿があびき湿原周辺を荒らしていましたが、まずは一安心です。



第2・3湿原には猪・鹿除けネットが完成

今後の整備作業予定

今後の整備作業は二月二十七日(土)と三月十九日(土)です。参加して頂ける方は九時に南網引町公会堂に集合を宜しくお願い致します。

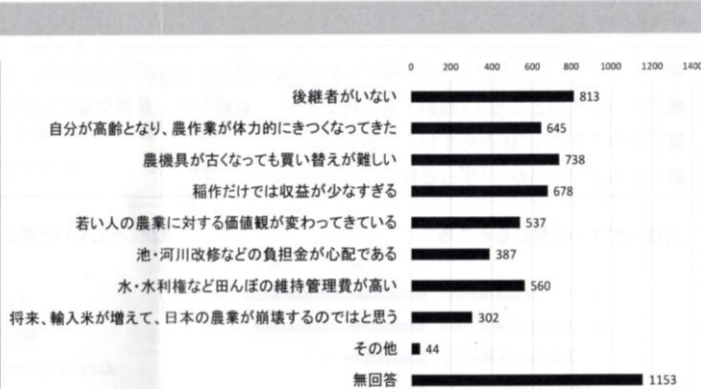
地区アンケート結果全戸配布

二十七年八月に実施、集計をしたアンケートを遅くなりましたが、二十八年二月初旬に全戸配布

しました。

九会地区の将来を良くしたいと思われる多くの皆さんの思いを感じて頂くとともに、その思いを生かすためにも、ふるさと創造会議活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

農業の課題(アンケート結果)



■農業の課題：「後継者がいない」、「農機具が古くても買い替えが難しい」、「稲作だけでは収益が少なすぎる」がやや多い

■将来の農業：「営農組合など町・地区を超えた集約農業をよりすすめる」という回答が最も多い

開催予告

**カタクリの花の群生地と周遍寺を
訪ねるウォーキング**

三月二十七日(日)

主催 九会地区ふるさと創造会 後援 あびこ温泉群保存会 北条宗道

**カタクリの花の群生地と周遍寺を
訪ねるウォーキング** [予告]

平成28年 3月27日(日)
集合 網引駅 8時50分
9時00分出発～11時30分

恒例の周遍寺周辺ウォーキングを開催します。八時五十分には網引駅前に集まって下さい。

昨年はいにくの雨の中多くの皆様にご参加頂き有

難うございました。雨の日はカタクリの花が閉じてしまつて、少し寂しかったですが、今年はい天気になると思いますので、再度チャレンジして頂けると嬉しいです。もちろん、初参加の方も大歓迎です。

二十七年秋に周遍寺の整備が完成し、展望台からは明石



大橋も見られます。また階段のいましめの言葉も胸にしみいるものですので、日常をはなれた感慨を味わえると思います。

申し込みは九会地区ふるさと創造会議ホームページ又は南部公民館に三月十八日までにお願

神社・仏閣盛り上げ部会

九会の名所・旧跡冊子作成中

九会の十五町には、それぞれ神社・仏閣、その他の名所旧跡がたくさんありますが、他町の名所を全部、知っておられる方は少ないと思います。



九会の名所旧跡探訪
九会15町の名所・旧跡を巡り、自然と歴史を感じる

今回、七十箇所を超える九会の名所を一同に集めた紹介冊子を作り、一人でも多くの方に九会の魅力に触れて頂けることを願って最終編集をしています。

完成すれば区長様経由でお知らせをしますので、楽しみにお待ちしております。記事の一部分(中野町



板碑 清慶寺
石で出来た棺の蓋に仏像を彫った板碑が残っています。鎌倉時代に作られています。

宝篋印塔(ほうきょいんとう) 清慶寺
鎌倉時代末に作られ、塔身の四方に仏が浮き彫りされている彫法は、他に例をみない珍しい手法で大変貴重なものです。

清慶寺)です。

先進施設視察研修(理事会)

三月十六日(水)

京都府南丹市の美山町鶴ヶ岡振興会に理事会視察研修に行きます。美山町は人口五千人程度の山あいの町で、農業的な規模や生活環境は九会地区と似ています。その振興会では野菜の朝市に若いメンバーも関わっていて、活動が盛り上がり、ついには地区の

野菜などをふんだんに盛り込んだ料理を出す『ムラガール食堂』という町の名物食堂を作られた話や『高齢者移送サービス車(電気自動車)』という、高齢者の買い物や通院を手助けするシステム運営を始められている状況などを視察してきます。

今後の九会地区の取り組みに行かせると思います。

理事以外の方でも参加可能です。参加希望の方はぜひホームページにご連絡をお願い致します。

便り編集局 (九会地区ふるさと創造会議事務局)
南部公民館内 電話・FAX 0790-49-0041
板井正和・寛 一義・深田照明
(板井代表) 〒675-2113
加西市網引町 545-1
携帯電話 090-5670-3490
Mail: kuefurusato@gaia.eonet.ne.jp
HP: <http://kue-furusato.org/>